

平成29年度 志摩市創生総合戦略 【具体的な施策】 事業計画

政策分野	具体的な施策	担当課	平成29年度 事業計画	H29予算 要求額	財源内訳			一般財源の うちふるさと 応援基金 充当額
					国 県 補助金	一般財源 (含起債)	その他	
ひとの育成	1-1 中学生と高校生の地方創生参画推進事業	総合政策課	志摩市在住の中学生及び高校生を対象に、志摩市の現状や地方創生の必要性を伝えるとともに、彼らの意向を把握して、地域に戻る、地域に誇りを持つ次世代の育成を推進する。 中学生未来づくり教室：市内で2～3校での実施を予定。高校生アンケート：伊勢志摩地域の高校7校で実施予定。	0	0	0	0	0
	1-2 介護予防ボランティアでポイント事業	介護・総合相談支援課	平成29年1月...ボランティアポイント制度に係る活動開始、活動期間は毎年1月から12月まで。 平成30年1月～平成30年3月...ボランティアポイントの志摩市商品券への交換。 ボランティアポイント制度への参加者については随時募集する。平成30年1月以降、制度の参加者にアンケートを実施。	2,181	1,428	753	0	0
	1-3 がんばる市民を応援する事業	観光商工課	起業や就職、就労に必要な資格取得を広く支援する助成事業と、志摩市に必要な資格として指定した資格の取得者数を確保するための奨励事業の2つを実施する。 ・資格取得支援事業補助金 50,000円×30名=1,500,000円 ・資格取得奨励金 50,000円×10名=500,000円	2,000	0	2,000	0	2,000
	1-4 地域とのつながりによる県立高校の魅力向上事業	総合政策課	地域と市内の高校のつながりを強化し、地域を知り、そして地域で活躍する機会を在校生に提供するとともに、地域が高校を知る機会を創出することで高校の魅力を上向きに、卒業後も地域のために貢献したいと考えてくれる若者を育てる。 今年度は、生徒活動PR等の機会の提供、県立高校フェスタの開催、市内企業との連携調整等を実施していく。	343	0	343	0	0
	1-5 二十歳からの健康貯蓄事業	健康推進課	健康に対する意識が比較的低い傾向にある若者世代を対象に、集団健診の機会を提供し健康づくりの大切さを認識してもらうとともに、健康的な生産年齢世代を育成する。本年度は、平成29年7月1日(土)、7月3日(月)の2日間実施。受診定員270人(内容：身体測定・血液検査・タバコや食事、ストレスなどのチェックと指導など)	2,735	0	2,465	270	2,200
	1-6 心豊かな暮らしを育む人材育成事業	総合政策課	東北大学大学院環境科学研究科との地方創生とライフスタイル変革プロジェクトの実施に関する協定書に基づき、市民ワークショップ及び職員ワークショップを実施。バックキャスト思考によるライフスタイルデザインを検討し、市内で実践できるよう取り組みを進める。	0	0	0	0	0
ひとの確保	2-1 若者の希望を叶える志摩づくり事業	総合政策課	平成28年度に提案を受けた取り組みの事業化に向け、検討を実施する。検討する組織として、平成28年度にワークショップに参画していたメンバーで実行委員会を設立する。実行委員会組織後、ワークショップを実施し、具体的な検討を進める。	102	0	102	0	0
	2-2 若い女性が暮らしやすい志摩づくり事業	総合政策課	女性にとっての住みやすさなどをワークショップ形式で検討し、若い女性が暮らしやすいまちのあり方をまとめ、啓発する。平成28年度に提言した内容について、市の施策に反映させるとともに、民間事業者への啓発や具体的な取り組みに活用できるよう検討を進める。	80	0	80	0	0
	2-3 移住しやすい志摩づくり事業	総合政策課	移住希望者に対し、移住に関する支援制度や移住された方々の声を掲載したガイドブックを作成する。また、定期的に市外での移住相談会を実施する。	913	0	913	0	500
	2-4 水産業の担い手受け入れ推進事業	水産課	カキ養殖漁業者の受け入れ要望のあった磯部町の矢地区について、地域おこし協力隊制度を活用して協力隊員2名を受け入れ、新規養殖漁業者としての技術を習得させることで、地域におけるカキ養殖漁業の担い手としての育成を図る。	5,206	0	5,206	0	0
	2-5 IJU(移住)ターン促進のための奨学金返済補助事業	総合政策課	志摩市奨学金返済支援補助金交付要綱に基づき、奨学金返済補助事業を実施する。市ホームページ及び5月号広報で支援制度の周知を行い、6月中に申請者を受け付ける。募集後、書類審査を実施し、補助対象者を決定する。	27,000	0	24,000	3,000	24,000
	2-6 若者の集いと出合いの支援事業	総合政策課	若者の出合いや地域の魅力を若者が再発見する機会の創出を促すため、市内で開催される若者が集まるイベントに要する経費の一部を支援する。上限20万円(補助率1/2)×5事業を実施予定。5月号広報で周知・募集を行い、審査後、支援事業を決定する。	1,000	0	1,000	0	1,000
	2-7 家主と移住者のためのリノベーションによる空き家活用等事業	都市計画課	市内の空き家のリノベーションを推進し空き家の活用を図るとともに、リフォームに対する支援もを行い、移住者を増やす取り組みを実施する。 ・リノベーション 県外移住者 1名×2,000千円=2,000千円(財源内訳：県費1,000千円、市単費1,000千円) 県内移住者 1名×2,000千円=2,000千円(財源内訳：市単費2,000千円) ・リフォーム 市外移住者 5名×200千円=1,000千円(財源内訳：市単費1,000千円)	5,000	1,000	4,000	0	3,000
	2-8 若者世代の移住促進事業	総合政策課	若者や子育て世帯の移住者に対し、市が定める一定の要件を満たした場合、家賃を補助する。 補助金：1/2(上限2万円/月) 期間：移住から1年間(一次産業に就業した場合は3年間)	1,320	0	1,320	0	1,300
	2-9 農業の担い手受け入れ推進事業	農林課	阿児町神明・国府地区で、地域おこし協力隊制度を活用して協力隊員2名を受け入れ、志摩市特産品のいちご「レッドパール」と「きんこ」の材料となる隼人芋の栽培研修を受け、3年以内にそれらの特産物を主とした生産で就農を目指していけるよう担い手の育成を図る。	5,351	0	5,351	0	0

政策分野	具体的な施策	担当課	平成29年度 事業計画	H29予算 要求額	財源内訳			一般財源の うちふるさと 応援基金 充当額
					国 県 補助金	一般財源 (含起債)	その他	
まちの発見	3-1 志摩市ホームページの魅力向上事業	市長公室	平成28年度に市民が写真を投稿できるコーナー「撮っておき志摩」を市ホームページのトップページに開設したが、さらに投稿数を増やせるよう周知を行い、市民とともに市の魅力を発信していく。また、「クックパッド志摩市公式キッチン」等のツールを活用しながら、ホームページの更なる周知や情報発信を行っていく。	1,932	0	1,932	0	0
	3-2 きらり志摩びと紹介番組放送事業	総合政策課 市長公室	あらゆる分野で頑張っている市民やその分野に精通している市民を、行政チャンネルを通して広く紹介していく。	6,000	0	6,000	0	0
	3-3 志摩びと結ぶ志摩市広報事業	総合政策課 市長公室	「広報しま」を活用し、様々な分野で活躍する市民の存在を広く紹介するとともに、リレー方式で連載を進めることで、活躍する市民同士のつながりを深める。	5,666	0	5,666	0	0
	3-4 地域の資源を活用するためのプラットフォーム創出事業	総合政策課	様々な知識、経験、技術及びアイデアを有する市民や団体が連携できる場（プラットホーム）を創出することで、地域の再発見や地域資源を生かす市民の協働を促す。創出にあたっては、民間主導で実施できる仕組みづくりを目指す。	0	0	0	0	0
	3-5 農産物の生産実態把握事業	農林課	平成28年度に実施した農産物の生産実態把握にかかる調査結果を農業関係者へ周知、情報共有するとともに、農業振興に効果的な事業を検討していく。	0	0	0	0	0
しごとの強化	4-1 ふるさと応援寄附推進事業	総合政策課	全国から寄せられた寄附金を財源として、市の地域振興及び地域資源の保全等に資する事業を実施するための基金積立を行うことによって、寄附者の社会的投資を具体化する。また、地域の特産品等を返礼品として贈ることで、志摩市のPRや地域経済の活性化を進める。	759,952	0	759,952	0	0
	4-2 生産物の販路拡大による農林水産業活性化事業	農林課 水産課	農林課：農産物の生産実態把握事業での調査結果に基づいて、農協と連携し、販路拡大の可能性のある農産物を模索する。	0	0	0	0	0
			水産課：漁協荷さばき施設に水揚される低利用又は未利用水産物の利用方法の検証を行う。	0	0	0	0	0
	4-3 農業生産者の強化と育成事業	農林課	平成28年度に引き続き、ビニールハウスを新設する農業生産者に対して補助する。補助金は、1生産者あたり上限15万円まで事業費の2分の1以内とする。	900	0	900	0	900
	4-4 新たな漁業者を受け入れる漁港整備事業	水産課	甲賀漁港において、港内の静穏度を向上させるため突堤を設置し、安全に係留できるスペースの拡大を図る。甲賀漁港改良工事（突堤新設） 施行規模 L=40.0m	27,000	0	17,100	9,900	0
	4-5 外国人観光客誘致推進事業	観光商工課	観光協会内にインバウンド専門員を配置し、海外旅行会社へのセールスや国内商談会への参加、旅行会社やメディアのファムトリップの受入、市内施設や三重県、伊勢志摩地域での連携等、包括的な志摩市のインバウンド窓口を委託する。海外メディアの招請や有力旅行サイトでの志摩市の情報掲載等の情報発信を行う。	14,475	0	14,475	0	13,300
	4-6 地域をめぐる観光消費拡大事業	農林課 観光商工課	志摩得々クーポンを一過性にする事なく継続して発給し、地域消費額の更なる拡大を目指す。既存のクーポン券掲載店から協賛施設の拡大を図るとともに、旅行会社へのセールス活動及び商品造成の調整を行う。併せてクーポン券利用の管理及び各協賛店舗への精算業務も委託する。	800	0	800	0	800
	4-7 未利用資源を活用した漁業振興事業	水産課	新たにアカモク以外の未利用資源として「イガイ」の人工採苗、「ムラサキイガイ」の利活用について検証する。	89	0	89	0	0
4-8 中小企業者等のための商談会等出店支援事業	観光商工課	中小企業等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内外における商談会等に出席する事業者に対し、出席に要する小間料を補助する。	1,000	0	1,000	0	1,000	

政策分野	具体的な施策	担当課	平成29年度 事業計画	H29予算 要求額	財源内訳			一般財源の うちふるさと 応援基金 充当額
					国 県 補助金	一般財源 (含起債)	その他	
しごとの創出	5-1 地域の仕事カケモチ型就業推進事業	観光商工課	それぞれ繁忙期の異なる産業で、短期の仕事を複数カケモチして従事する働き方を実現し、年間を通じて安定した収入が得られるよう、求人などの情報提供の場となるホームページを作成する。	551	0	551	0	500
	5-2 志摩市を元気にする創業及び事業拡大支援事業	観光商工課	市内において創業又は事業拡大を行う者に対し、事業の経営基盤を強化するために「志摩市創業等支援基金」を設置し、補助金を交付する。また、市が協定する金融機関と連携して、創業や事業拡大をしようとする者に対し、アドバイスや指導等支援を行う。 ・基金積立金 15,000,000円 ・志摩市を元気にする創業・事業拡大支援補助金 5,000,000円	20,000	0	20,000	0	15,000
	5-3 鵜方駅周辺の賑わい復活事業	観光商工課	本年度行う駅前ちびっ子祭りをきっかけに、鵜方駅前及び駅周辺の賑わいを取り戻す事業を地元や関係団体と共同で行う。チャレンジショップなどを検討し、住民、観光客などを誘客できる魅力ある鵜方駅前の創出を目指していく。	0	0	0	0	0
	5-4 志摩市におけるガイド業の創出事業	総合政策課	平成28年度に引き続き、(有)オズに業務委託予定。本年度は、更にステップアップしたプログラムを企画し、ガイド業の事業立ち上げに向け、取り組みを行っていただく。事業への参加者は昨年度のメンバーに加え、新たな参加者についても募集を行う。	1,000	0	1,000	0	1,000
	5-5 高齢者と障がい者とその家族等のための観光サービス創出事業	総合政策課	高齢者と障がい者、そしてその家族等が安心して観光できるサービスを構築できるよう、具体的な検討を進める。第一段階として、組織体制の確立に向けた検討を実施する。	0	0	0	0	0
	5-6 6次産業化推進事業	農林課 水産課	農林課：6次産業化推進事業として、志摩市の郷土食であるきんこの生産推進に引き続き取り組み、原材料である隼人芋の増産にむけて生産者の確保を行う。 水産課：6次産業化を目指している「アカモク」について、平成29年度も継続して試験操業を行い、試験操業地区を拡大することで生産量の増加を目指す。	1,073 135	0 0	1,073 135	0 0	500 0
まちの形成	6-1 伊勢志摩国立公園の魅力向上事業	環境課	市民の環境意識の向上を図り、国立公園に暮らすという市民意識を高めるとともに、来訪者も気持ちよく楽しめる環境のまちづくりを進めていく。具体的には、昨年度に引き続き、テクトクトレッキング+クリーンアップ活動を市内で開催する。	28	0	28	0	0
	6-2 賢島の魅力発信力向上事業	総合政策課 観光商工課	賢島に関わる事業者の連携と創意工夫を促し、観光客のニーズと地域の特性を踏まえながら、志摩の魅力を発信する拠点としてどういったことができるか、地元事業者との協議・検討を進める。	0	0	0	0	0
	6-3 地域の特色を生かしたスポーツのまちづくり事業	観光商工課	すでに定着している志摩ロードパーティ・伊勢志摩ツーデーウオークなどに加え、伊勢志摩里海トライアスロン大会、伊勢志摩サイクリングフェスティバルなど多種多様なスポーツ大会を実施していくため、従来のスポーツイベントにはこだわらず公募し選考することによりさらなる観光客誘客に向け効果のあるイベントにしていく。	11,050	0	8,050	3,000	8,000
	6-4 地域の魅力を見つけて生かす観光まちづくり事業	観光商工課	和具地区においてかつおを主原料に餃子を制作し、その餃子を使ったPRをSNSを通じて展開していく。また、賢島から船を使った入りこみを図り、和具浦船着場から和具市街商店街の活性化につなげていく。 なお、かつおは、波切にもゆかりがあるので地域間での連携も図っていく。	0	0	0	0	0
	6-5 生活拠点づくり事業	地域福祉課	高齢化と人口減少、生活環境が悪化している地域において、地域課題を検証し、地域資源をコーディネートする。地域拠点のあり方を検証、推進するとともに地域の身近な課題の解決のため地域住民とともに考え、企画し行動する人材を地域に配置する。地域住民のつながりを促進し、地域の力を高めることを図る。 事業実施地区：間崎(継続)・和具(新規)	2,670	0	2,670	0	2,600
	6-6 これからの志摩市の地域交通検討事業	総合政策課	人口減少、高齢化率の上昇、外国人観光客等の増加など、今後想定される志摩市の社会状況下において、市内各地域と駅、病院、学校、商業施設、観光スポットなどの拠点を結ぶ有効な地域交通のあり方を検討する。今年度は、地域公共交通網形成計画の策定にかかる調査業務等を実施する。	511	0	511	0	0
	6-7 子どもの医療費がかからないまちづくり事業	保険年金課	子ども医療費助成について、県基準による0歳から小学6年生までの医療費助成に加え、市単独で中学3年生まで助成対象を拡大し、子育てに対する経済的な負担を軽減して、義務教育終了まで安心して子どもを産み育てる環境の整備を図る。(但し、所得制限あり。)	19,972	0	19,972	0	19,900
	6-8 市民や民間事業者による地域をおこすまちづくり支援事業	総合政策課	クラウドファンディングを活用し、観光まちづくり、景観まちづくり、多世代交流拠点づくり、まちの賑わい創出といったまちづくり事業を自発的に取り組もうとする者・事業者に対し、クラウドファンディングにより調達した額との差額分を補助金(補助率1/2 上限500万円)として交付する。	10,000	0	5,000	5,000	0

938,035	2,428	914,437	21,170	97,500
---------	-------	---------	--------	--------